

平成 2 1 年

第 1 回市議会定例会 報告第 2 号

平成 2 1 年度財団法人北海道学術振興財団事業計画の
報告について

財団法人北海道学術振興財団の平成 2 1 年度事業計画を別紙のとおり報告する。

平成 2 1 年 2 月 2 7 日提出

函館市長 西 尾 正 範

(根拠規定)

地方自治法第 2 4 3 条の 3 第 2 項

平成21年度事業の計画に関する書類

〔 自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日 〕

1 事業計画

- (1) 情報科学を中心とする学術研究および学術交流の支援にかかわる事業
(寄附行為第4条第1号に掲げる事業)

ア 学術研究支援事業

情報科学分野の先端的な研究を支援するため、道南圏の高等教育機関に対して、選考のうえ、1件あたり1,000千円を上限として、研究費の助成を行う。

イ 教員海外視察等支援事業

学術研究の交流を支援するため、道南圏の高等教育機関の教員の海外での学会参加および視察について、選考のうえ、1件あたり200千円を上限として、学会参加等経費の助成を行う。

ウ 海外教員招へい事業

学術研究の交流を支援するため、海外の高等教育機関の教員の道南圏における学会への招へいについて、選考のうえ、1件あたり100千円を上限として、招へい経費の助成を行う。

エ 海外交流支援事業

学術研究の交流を支援するため、道南圏の高等教育機関の学部4年生（高等専門学校専攻科の2年生を含む。）および大学院生の海外の高等教育機関への留学について、選考のうえ、1件あたり1,000千円を上限として、留学経費の助成を行う。

- (2) 学術研究成果の普及および科学技術の啓発にかかわる事業
(寄附行為第4条第2号に掲げる事業)

ア 学術研究成果普及事業

財団の財務内容や事業のほか、情報科学を中心とする学術研究の動向などを、従来の会報発行のほか、ホームページを整備し、周知する。

イ 科学セミナー開催事業

道南圏において、高校生等を対象として、科学に対する理解を促進するため、セミナーを開催する。

ウ コンピュータ講座開催事業

道南圏において、小・中学生等を対象として、コンピュータの講座を開催する。

- (3) その他

ア はこだて国際科学祭の連携

市内の高等教育機関やまちづくり団体で構成するサイエンス・サポート函館が行う「はこだて国際科学祭」と連携しながら、上記、科学セミナーやコンピュータ講座を開催する。

2 収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
	千	千	千	
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	2,846	7,526	△ 4,680	
ア 基本財産利息収入	2,846	7,526	△ 4,680	
(2) 特定資産運用収入	455	466	△ 11	
ア 特定資産利息収入	455	466	△ 11	
(3) 会 費 収 入	350	500	△ 150	
ア 賛助会員会費収入	350	500	△ 150	
(4) 雑 収 入	1	1	0	
ア 受取利息収入	1	1	0	
事業活動収入計 (A)	3,652	8,493	△ 4,841	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	9,756	16,262	△ 6,506	
ア 学術研究支援 事業費支出	5,000	10,000	△ 5,000	
助成金支出	5,000	10,000	△ 5,000	
イ 学会開催支援 事業費支出	0	400	△ 400	
助成金支出	0	400	△ 400	
ウ 教員海外視察等 支援事業費支出	400	400	0	
助成金支出	400	400	0	
エ 海外教員招へい 事業費支出	200	200	0	
助成金支出	200	200	0	
オ 海外交流支援 事業費支出	3,498	4,513	△ 1,015	
助成金支出	3,498	4,513	△ 1,015	
カ 学術研究成果普及 事業費支出	161	120	41	

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
		千	千	千	
	通信運搬費支出	20	20	0	
	印刷製本費支出	100	100	0	
	賃借料支出	41	0	41	
キ	科学セミナー開催 事業費支出	310	430	△ 120	
	旅費交通費支出	70	140	△ 70	
	通信運搬費支出	20	40	△ 20	
	食糧費支出	5	5	0	
	消耗品費支出	50	50	0	
	印刷製本費支出	60	80	△ 20	
	賃借料支出	5	15	△ 10	
	諸謝金支出	100	100	0	
ク	コンピュータ講座 開催事業費支出	187	199	△ 12	
	通信運搬費支出	20	20	0	
	食糧費支出	7	12	△ 5	
	消耗品費支出	100	20	80	
	印刷製本費支出	10	10	0	
	賃借料支出	5	5	0	
	諸謝金支出	45	132	△ 87	
(2)	管理費支出	515	880	△ 365	
ア	管理費支出	515	880	△ 365	
	会議費支出	101	101	0	
	旅費交通費支出	364	520	△ 156	
	通信運搬費支出	20	20	0	
	消耗什器備品費支出	10	10	0	
	消耗品費支出	10	14	△ 4	
	印刷製本費支出	1	102	△ 101	
	手数料支出	3	8	△ 5	
	賃借料支出	1	100	△ 99	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
租 税 公 課 支 出	千円 5	千円 5	千円 0	
事業活動支出計 (B)	10,271	17,142	△ 6,871	
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 6,619	△ 8,649	2,030	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	7,000	7,000	0	
ア 助成事業積立資産 取 崩 収 入	7,000	7,000	0	
投資活動収入計 (D)	7,000	7,000	0	
2 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	1	1	0	
ア 助成事業積立資産 取 得 支 出	1	1	0	
投資活動支出計 (E)	1	1	0	
投資活動収支差額 (F)=(D)-(E)	6,999	6,999	0	
収 支 差 額 (G)=(C)+(F)	380	△ 1,650	2,030	
III 予備費支出 (H)	630	150	480	
当期収支差額 (I)=(G)-(H)	△ 250	△ 1,800	1,550	
前期繰越収支差額 (J)	250	1,800	△ 1,550	
次期繰越収支差額 (K)=(I)+(J)	0	0	0	